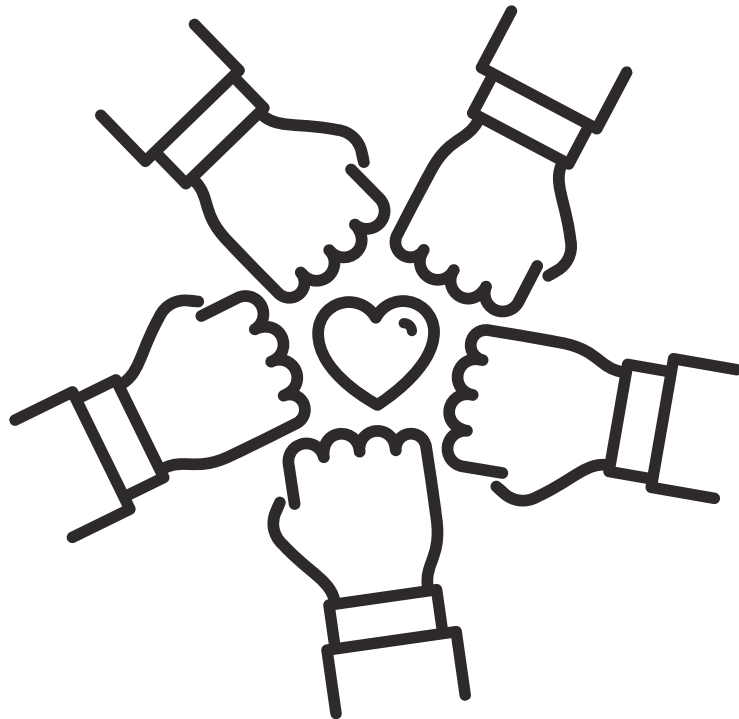


いわき市

市民活動・協働 ガイド



目次

1. 市民活動を知ろう！

①市民活動って？	 1
②どんな分野があるの？	 2
③市民活動団体って？	 2
④任意団体・NPO法人・一般社団法人の違いは？	
任意団体とは？	 3
NPO法人とは？	 4
一般社団法人とは？	 5
市民活動Q & A	 6

2. 市民活動をしよう！

①気軽にできることから	 7
②楽しめることから	
③参加しよう	
市民活動事例（自治会）	 8
市民活動事例（NPO法人）	 9
市民活動事例（一般社団法人）	 10

3. 協働を知ろう！

①協働って？	 11
②協働プロセス	
③協働はなぜ必要？	
協働事例（水害から学ぶ）	12、13

1.市民活動を知ろう！

① 市民活動って？

**市民が自分の意志で、営利を目的とせず
公共の利益の増進に貢献することを目的
に継続的な活動をすることです！**

個人でも

- ・ゴミ拾い
- ・草むしり
- ・災害ボランティア
- ・リサイクル活動

地域でも

- ・自治会活動
- ・防犯・パトロール
- ・住民交流イベント
- ・子ども食堂

団体でも

- ・環境保護活動
- ・福祉活動
- ・読み聞かせ



② どんな分野があるの？

市民活動は、非常に幅広い分野に及んでいますが、特定非営利活動
推進法(NPO法)で規定された以下の20の活動分野が目安となります

- | | |
|---------------------------|---|
| 1. 保健、医療又は福祉の増進を図る活動 | 12. 男女共同参画社会の形成の促進を図る活動 |
| 2. 社会教育の推進を図る活動 | 13. 子どもの健全育成を図る活動 |
| 3. まちづくりの推進を図る活動 | 14. 情報化社会の発展を図る活動 |
| 4. 観光の振興を図る活動 | 15. 科学技術の振興を図る活動 |
| 5. 農山漁村又は中山間地域の振興を図る活動 | 16. 経済活動の活性化を図る活動 |
| 6. 学術、文化、芸術又はスポーツの振興を図る活動 | 17. 職業能力の開発又は雇用機会の拡充を支援する活動 |
| 7. 環境の保全を図る活動 | 18. 消費者の保護を図る活動 |
| 8. 災害救援活動 | 19. 上記の活動を行う団体の運営
又は活動に関する連絡、助言又は援助の活動 |
| 9. 地域安全活動 | 20. 上記の活動に準ずる活動として都道府県
又は指定都市の条例で定める活動 |
| 10. 人権の擁護又は平和の推進を図る活動 | |
| 11. 国際協力の活動 | |

③ 市民活動団体って？

市民活動に継続的・組織的に 取り組む団体のことです！

（例：任意団体・NPO法人・一般社団法人など）

- 市民活動団体は、活動の目的や活動手法、組織の規模などによりさまざまな形があります。

構成



	地縁による繋がり	目的による繋がり
法人格 有	認可地縁団体 (法人格を得た自治会等)	NPO法人 一般社団法人等
法人格 無	自治会、消防団 地域づくり団体等	任意団体 (ボランティア団体等)

④ 任意団体・NPO法人・一般社団法人の違いは？

	任意団体	NPO法人	一般社団法人
目的	共通の関心を持つ人々が 自由に活動	社会課題解決等	共通の目的を持つ人々の 事業運営
法人格	なし	あり	あり
契約・所有	個人名義	団体名義	団体名義
設立方法	自由に設立可	所轄庁の認証を得て法 務局に登記	法務局に登記
設立に必要な 人数	規定なし	10人以上	2人以上
設立に必要な 費用	規定なし	なし	約11万円
設立に必要な 期間	なし	2カ月程度	2～3週間
所轄庁への 報告義務	なし	あり	なし
情報公開への 報告義務	なし	あり	なし

任意団体とは？

特定の目的を持った人々が
自由に集まって作る団体です！

1. 活動の目的

共通の理念や目的を達成するために活動します。



2. 団体の特徴

- **非営利**
利益を上げることが目的ではなく、共通の目的を持って活動します。
- **活動内容**
より自由度が高く、柔軟な活動ができます。
- **法人の有無**
法人格は無いため、団体として契約や財産の取得、助成金を受けることはできません。（任意団体でも申請できる補助金等があります）

3. 活動例

福祉活動:

子ども食堂、生活支援活動

地域イベント:

地域の清掃活動や祭りの企画・運営

勉強会:

特定のテーマについて学ぶ集まり
など...

Q & A

Q.法律上の手続きは必要？

A. 法律上の団体ではないため、特別な手続きや登記などは必要ありません。

Q.団体のルールはあった方がいい？

A. 任意団体であっても運営上必要な規約（ルール）は必要です。
会員やメンバーが安心して活動ができるようしっかり規約（ルール）を作成しましょう。



NPO法人とは？

＊利益を追求せず、
社会のために活動する法人です！＊
(Non Profit Organization＝略してNPO)

1. 活動の目的

地域や社会の課題を解決する事を
目的に活動します。



2. 団体の特徴

- **非営利**
利益を上げることが目的ではなく
収益はすべて活動に使われます。
- **活動内容**
特定非営利活動推進法で定められ
た20の分野で、社会貢献活動を
行います。
- **法人格の有無**
法人格があり、団体として契約や
財産の管理などができます。

3. 活動例

環境保護: ゴミ拾いや植樹活動

教育支援: 学習支援や奨学金の提供

地域福祉: 高齢者や障がい者の支援
など...

Q&A

Q.利益をあげていいの？

A. 団体の特徴の一つに「非営利」と記載しましたが、利益を上げてはいけないという事ではありません。ここでいう「非営利」とは、剰余利益を構成員(会員等)で分配しないことを意味します。

Q.給与はどうなってるの？

A. スタッフの人件費は、会費・寄付・助成金や補助金・事業収入などで得られた運営資金から捻出されます。



一般社団法人とは？

特定の目的を持った団体で
営利を目的としない法人のひとつです！

1. 活動の目的

共通の目的を持つ人々が安定的に
事業を行う



2. 団体の特徴

- **非営利**
利益を上げることが目的ではなく
収益は活動に使われます。
- **活動内容**
法律で禁止された活動を除き、
幅広い事業を行うことができます。
- **法人格の有無**
法人格があり、団体として契約や
財産の管理などができます。

3. 活動例

文化団体

地域の文化イベントを企画・運営

教育団体

学習支援やセミナーを開催

スポーツクラブ

地域のスポーツ活動を支援

など...

Q&A

Q. NPO法人との違いは？

- A. 利益の分配はしない非営利法人という括りは同じですが、設立に必要な人数や手続きが大きく異なります。
- また、NPO法人より法律の制限が少なく自由度が高い活動や運営ができます。
- しかし、一般社団法人では、NPO法人のように法律で団体活動の報告義務がないため、団体内での運営や会計事務を適切に管理していく必要があります。

教えてくださいーい！！

市民活動Q&A



Q.どんな人が市民活動してるの？

A.市民活動は、年齢・職業などに関わらず誰でも取り組むことができます！

Q.市民活動を始めるメリットは？

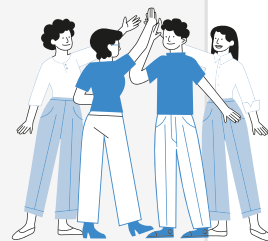
A.市民活動に取り組むことで生きがいや自己実現につながるだけでなくコミュニティ意識を育むことができます。

Q.市民活動の役割は何ですか？

A.よりよい社会をつくるため、地域課題の解決やコミュニティの活性化、市民の社会参加の場の提供などが期待されています。

／ できることから ／

2.市民活動をしよう



① 気軽にできることから

まずは気軽にできること、
負担にならないことから
少しずつ始めてみましょう♪

- 日常のささいなこと
- 自分に出来る範囲
- ハードルを下げる



② 楽しめることから



一歩踏み出して活動すると
学ぶことや気づくことが
きっとでできます！

- 楽しめること
- 興味のある分野
- 今より良くしたいこと

③ 参加しよう

見学や体験に参加し活動の
雰囲気を経験してみましょう◎

- ボランティア活動
- 自治会活動
- NPO法人活動

など...



＼こんな団体もあるよ／

いわき市社会福祉協議会

◆ ボランティア活動センター

【場所】 いわき市社会福祉センター

【利用時間】 午前9時～午後5時

【内容】 ボランティアに関する相談
対応や活動紹介等

【問合せ】 0246-38-6631

気になることがあれば
気軽に問い合わせよう！

Q.どのような団体ですか？

内郷宮地区内に住む人々が、自主的に運営する住民自治組織です。当地区には、戸建て住宅・市営住宅・県営住宅・災害復興住宅などがあります。合わせて約350世帯で組織されており、宮地区では一番大きな区となっています。

同じ地区に住む方たちが手を取り合い、助け合いながら暮らす様子は、市民活動の原点ですね。



Q.どのような組織体制で運営していますか？

地区内から、会長1名、幹事1名、監事2名、会計1名、監査2名を選出し、役員会を組織しています。町内会の役員は、お仕事を退職されてから担われる方が多く、70歳代が中心となる地区が多い中、当会には50歳代の若手の方が加わり活躍しています。

活動には体力が必要な場面もあることから、これからは、ますます若手の力が必要とされているようです。



Q.どんな活動をしていますか？

年2回の一斉清掃、月2回の健康カラオケ、月1回のカフェサロン、健康体操などを行っています。健康カラオケは、機械配線が得意な地域住民の方が中心となり開催。「それぞれが得意なことを」との想いで活動を続けています。

また、2023年に当地区は水害に見舞われましたが、区長を中心に、ボランティアの方々に助けをいただきながら道路や公民館の土砂の撤去作業を行いました。

集会所で、心身の健康を目的とした様々な取り組みを行っていて素敵です！平時から地域住民や、関係団体との繋がりがあると災害時にもスムーズに活動できますね。



【主な活動内容】

1. サロンカフェ／健康カラオケ／健康体操

皆で集まる機会を定期的につくり、地区でいきいきと暮らす。

2. 地区の清掃

年2回の一斉清掃日以外にも、月に1回行う。

3. 自主防災会の運営

役員のうち2人が防災士の資格を取得し、防災体制を強化。

【団体情報】

内郷宮二区

〒973-8407
福島県いわき市内郷宮町代2
(宮沢団地 集会所)

Q.活動を始めるきっかけは何ですか？

高齢化・過疎化が進む川前町では、高齢の方が外に出る機会が少なくなり、孤独になってしまう方が増えている現状がありました。

そこで、皆が集まれる「小さな拠点」を作ることにより、地域の交流やつながりを取り戻し、皆が笑顔で元気に、より良い暮らしを送れるように活動しています。

山間部に限ったことではないですが、誰でも、いつでも、安心して集まることができる居場所って本当に必要ですね。



Q.「おおか」ってどのような意味ですか？

「おおか」は、川前地域を構成する三つの地区「小白井（おじろい）」「桶売（おけうり）」「川前（かわまえ）」の頭文字を組み合わせ、また、川前での暮らしを「謳歌」できるようにと名付けられました。

集まった方々が楽しく交流している姿は、まさに人生を「謳歌」している姿そのもの！地元川前産の野菜をたっぷり使用したランチの提供もあり、今では川前地域だけではなく、市内の他の地域からも参加者が集まる憩いの場となっていました。



Q.どんな方が運営してるの？

川前地域の有志で、できる人ができる時に、助け合いながら運営をしています。実際の活動は、川前地域内外からボランティアの皆さんの温かい心で成り立っています。

おおかさんの取り組み全てに、川前町を想う優しさがいっぱい詰まっているのを感じました。



【主な活動内容】

1. 元気アップ塾

誰でも簡単にできる体操・脳トレなど

2. 健康アップ相談

専門家による健康講話・相談・測定など

3. 茶話会

誰でもふらっと参加OK！

4. ランチの提供

地元で採れた旬の素材で、皆が元気になれる日替わりランチを提供



【団体情報】

NPO法人 小さな拠点 おおか
〒979-3202
福島県いわき市川前町下桶売矢田谷地146

TEL 0246-68-8838
MAIL kawamae.ooka@gmail.com
WEB <https://kawamae-ooca.studio.site>

WEB



Facebook



Instagram



一般社団法人

ふくしまオーガニック コットンプロジェクト



Q.活動を始めるきっかけは何ですか？

団体設立は2021年4月。東日本大震災の後、福島が抱えてしまった地域課題の解決に向けて、自分達にも何かできないかと考えたことがきっかけです。生業を奪われてしまった農家さんの空いた畑で、食べものではないコットンを栽培することで畑を維持できないか、ということで活動をスタートしました。

原発事故の被害を受けた福島だからこそ、土や自然環境に負担の少ない有機農法にこだわっているそうです。



Q.これまでの活動を教えてください！

塩害に強く、放射性物質の移行係数が低いとされる綿を有機栽培で育て、収穫したオーガニックコットンを製品化・販売する一連の取り組みを行ってきました。手間がかかる有機栽培を通じて、県内外ボランティアといわき市民、いわき市に避難されている方が一緒に畑作業をすることで、さまざまな立場の方が集える「交流の場」となりました。他にも、市内の小中学校で、この活動の経緯などを通して震災の伝承と、ファストファッションが環境に及ぼす影響について、知ってもらおう活動もしています。

原発事故被害を受けた福島だからこそ、これからも続けていって欲しい取り組みですね。



Q.これからどんな活動をしていく予定ですか？

環境に配慮した作物栽培の大切さに加えて、私たちの震災体験を伝えていくことで、真に豊かな暮らしとは何かを考えていただく機会となる活動をしていきたいです。

オーガニックコットン栽培を通して、福島から未来に繋がるお話にとっても感動しました。



【主な活動内容】

1.栽培

- 有機農法による在来種の茶綿を主とする綿花栽培
- 有機農法の実践並びにそれに関する研修

2.地域交流体験ツアー

- 綿花栽培を仲立ちとする地域内外の人的交流促進
- 綿花栽培などの農作業を通じた自然との共生体験による癒しの提供

3.ものづくり

- 収穫された綿花を活用してのものづくり

4.学びの提供

- 環境配慮型のライフスタイルの体験や地域課題解決に向けた取り組みの実践を伴う学びの提供

【団体情報】

ふくしまオーガニック
コットンプロジェクト
〒971-8185
いわき市泉町3-14-1

WEB <https://www.fukushima.organic/>



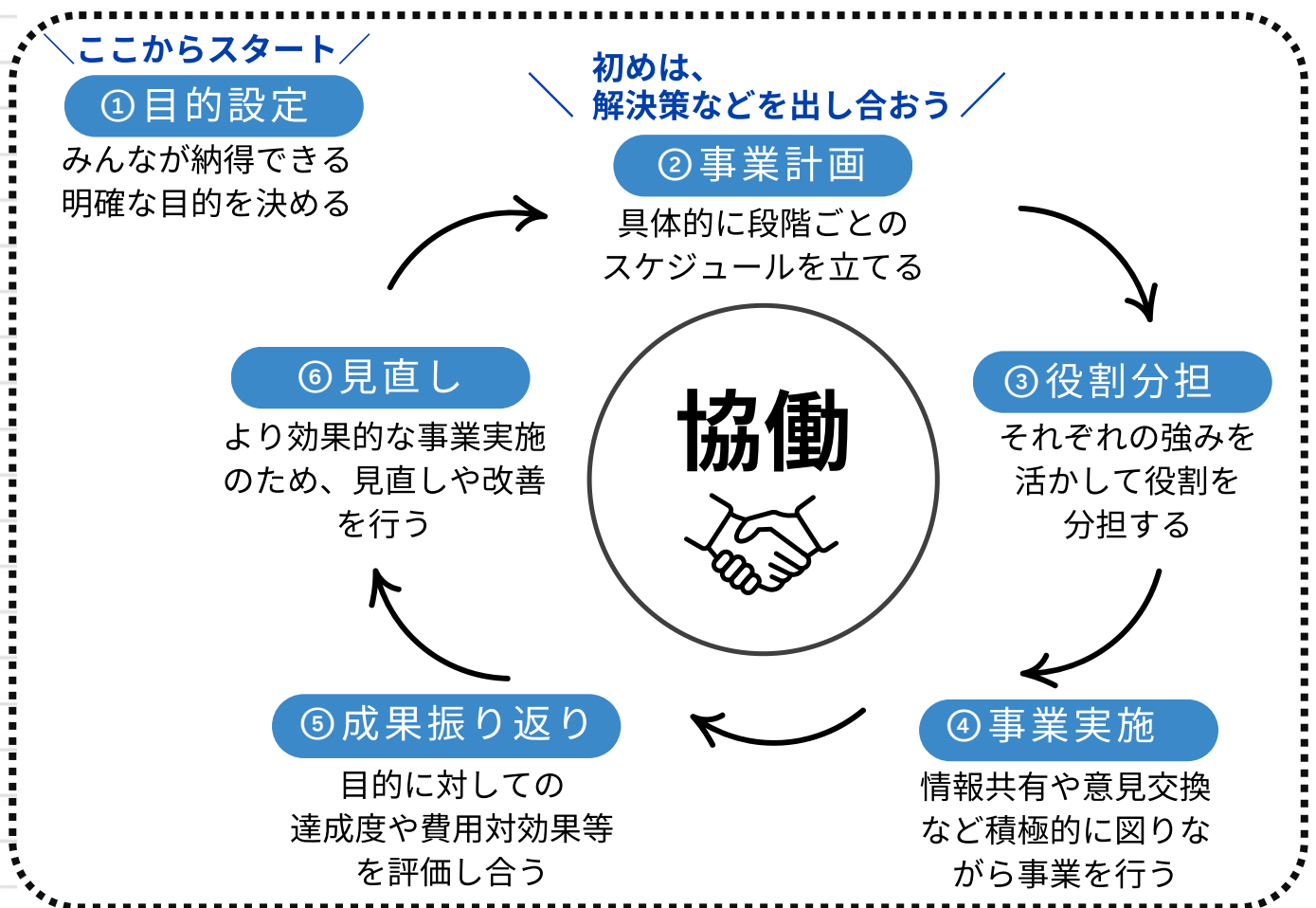
3.協働を知ろう！

① 協働って？

目的を達成するために、複数の人々(団体)がそれぞれの特性を活かし、対等な立場で、協力・連携しながら活動すること！



② 協働プロセス



③ 協働はなぜ必要？

社会の変化に伴い人々のニーズも多様化する中で、多様な視点が生まれ、それぞれの強みを活かすことでより効果的に地域課題を解決できるようになります。

協働事例

水害から学ぶ

支援の繋がり×拡がり

◆◆◆水害発生！！◆◆◆

いわき市内郷地区は、2023年9月8日に発生した台風13号による水害で甚大な被害を受けました。

そんな中で、市民活動団体はどのように連携を図り活動したのでしょうか。実際に現地で活動していた「いわき応援チームEN」の代表坂本さんにお話を伺いました。



Q水害時どのような動きをしましたか？



通常は水害や災害が起きた時は、被災地の災害ボランティアセンターを通して現地に入りますが、坂本さんはどのように現地入りし、どんなことをしたのですか。

もちろんボラセンの現状は把握した上でですが、平時から、地元区や市内の様々な市民活動団体と連携が図れていた為、住民さんから直接受けた依頼に対応し、水害直後から泥かきや家財運び、集まった物資の配布などを行いました。



Q日頃から気を付けていることは？

水害などの災害時にすぐに動けるように、日頃からどんな事に気を付けて活動しているのですか。

東日本大震災や、令和元年の台風19号の水害等の復興支援を行う中で、日頃からの人と人との繋がりが何よりも大切だと感じています。ですので、災害発生時以外も市内の様々な町おこしのイベントボランティアや、情報交換会などに積極的に参加し、横の繋がりを増やしています。



(写真右：代表坂本さん)



〈災害時に協働するメリット〉

1. 迅速な支援

様々な組織が連携することで効率的に活動でき、情報共有により的確な支援が可能

2. 広範囲な支援

より広範囲な地域や多くの被災者に必要な支援や物資等を提供できる

3. 心のケアの充実

様々な角度からの心の支援が可能、また交流サロンの開催や運営も円滑に進む

など...

◆◆◆交流サロン開始◆◆◆

水害被害が特に大きかった内郷宮地区では、心身の健康支援や、コミュニティの再構築などを目的とし、複数の市民活動団体と自治会が連携し、集会所で交流サロンを開催しました。

そこに参加していた住民さん達にお話を伺いました。



Q 交流サロンの感想は？

当時の内郷宮地区の被害状態や、交流サロンに参加しての感想などを聞かせてください。

生まれてから70年以上ここに住んでいますが、こんなに大きな水害は初めてでした。1階が全て水没してしまい途方に暮れていましたが、泥かきなどのお手伝いに加えて、温かな食事や楽しいお茶会の場をつくって頂いたお陰で気持ちが前向きになりました。



Q 炊き出しやイベントの感想は？

炊き出しやお弁当や物資配布、市内外の支援団体の協働による復興イベントも開催しましたがいかがでしたか。

キッチン等が使用できず温かな食事は大変助かりました。また、先が見えず憔悴していましたが、話を聞いてくれたり、楽しい催しで皆を盛り上げてくれたりと助かりました。



【協働での心の支援 内郷宮地区の場合】

① 交流サロン運営（自治会×市民活動団体）

水害後から約半年間、週1回だれでも来られるお茶会の場を提供

② イベント開催（市民活動団体×市民活動団体）

月1回以上、講師をお招きし物づくりなどのワークショップを開催

③ 個別支援（行政×市民活動団体）

集会所に来ることが困難な方には、お宅に訪問して物資やお弁当を提供

など...



支援の繋がりは今も続いています！

緊急的な支援は終了したものの、内郷地区の水害被災地支援は、現在も市民活動団体に関わりながら、様々なカタチで継続しています！

- ・ 交流サロン
- ・ イベント開催
- ・ 個別支援
- ・ 自治会伴走支援 など...



また、それらの支援の輪が広がり、能登半島等の支援なども行う災害や防災に特化した市民活動団体も立ち上がりました。

／ いわき市がよりよい町に ／

できることから
やっていこう！



制作：いわき市 事業受託：一般社団法人Teco
※令和6年度いわき市民公益団体活動支援事業を活用して制作されました